



総務省

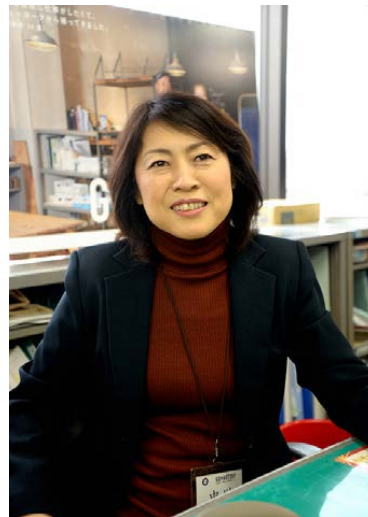
Ministry of Internal Affairs  
and Communications

## 地域人材ネット

『攻め(ビジネス創出)』と『守り(空き家活用)』が融合する  
江津市の定住対策

中川 哉 ( なかがわ かなえ )

江津市 政策企画課 地域振興室 室長



### ○ 登録者情報

所在地

島根県江津市

## 略歴

H21年度、総務省地域力創造アドバイザーとして滋賀県高島市の「三方よしの空き家活用定住促進事業」へ参画  
H23年9月から島根県中山間地域研究センター運営協議会委員

## 著書・論文等

地域政策研究の新地平～島根地域の将来展望のために～ 「第10章地域自治システムの再編と村営事業による村づくり」中執筆(株式会社公人社、宇野重昭・吉塚徹 編 2007年12月発行)

## ○ 『攻め(ビジネス創出)』と『守り(空き家活用)』が融合する江津市の定住対策

### 取組の内容

2005年より、「UIターン促進のための空き家活用事業」を開始し、無料職業紹介事業との併用で、これまでに300人以上のUIターン者を確保した。リーマンショック後、市内の求人が激減したことを契機に、2010年度から、UIターン創業人材を誘致して、創業支援までを一連の取組みとする江津市ビジネスプランコンテスト事業(通称:Go-con)を展開。9年間で大賞受賞者など18件が創業した。同事業により、市の中心部である江津駅前商店街の空き店舗22件が活用されるなど、商業や雇用への波及がみられる。この取組みは、総務省が主催する過疎地域自立活性化優良事例表彰の2013年度総務大臣賞、また、2017年度には地方自治法施行70周年記念総務大臣賞を受賞している。空き家バンクが「守り」の定住対策であるのに対し、Go-conは地方創業を志向する人材に特化して移住を促進する「攻め」の定住対策として展開し、若年人材が若年人材を呼び込む循環ができつつある。

### 実績

- 2006～2016年度 空き家活用による移住者数 343人
- 2010～2018年度 江津市ビジネスプランコンテストによる起業 18件(雇用創出39人)

### 工夫した点や苦労した点

・UIターン促進のための空き家活用事業では、行政、不動産業者及び地域コミュニティ等が連携することで、登録空き家の確保やUIターン者の受入れが円滑に進む。また、UIターンのための空き家改修費補助金により空き家活用が促進。

・江津市ビジネスプランコンテストは、行政、NPO法人、金融、商工会議所、商工会が連携して、創業支援を行うことで成果をあげている。また、募集するプランは、ソーシャルビジネスを目的とするもの、特に、地域貢献活動を持続可能なビジネスとして展開することを模索する人材の受入れを第一義としている。

### ひとことPR

専門的な知識がない行政が空き家(不動産)の仲介に関与する場合、様々なリスクと労力が伴います。本市では、それを専門業者とNPOのスキルで補完することで、機能性と機動力を備えた体制をつくりました。行政が空き家活用をする場合、何が問題になるのか、また、所有者との交渉や移住希望者のニーズ等について、今までの経験の中からお話ができると思います。

## ○ 参考

### 取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革		7	まちなか再生
	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
	3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
○	5	定住促進		11	その他
	6	観光振興・交流			

### 関連ホームページ

江津市ブランドサイト	<a href="http://go-gotsu.jp/">http://go-gotsu.jp/</a>
江津市役所	<a href="http://www.city.gotsu.lg.jp/">http://www.city.gotsu.lg.jp/</a>
ごうつ暮らし(空き家バンク)	<a href="http://e-akiva.net/gotsu life/">http://e-akiva.net/gotsu life/</a>